

浅香山中学校だより 第5号(8月号)



峠越え

令和7年7月18日
堺市立浅香山中学校
学校長 中谷 浩治



ホームページアドレス

<http://www.sakai.ed.jp/asakayama-i/>

携帯サイト

自分を変えていくのは「矢印」を向ける方向 ～「心で生きる存在」として意識したいこと～

6月下旬の梅雨明け以降、昨年度を上回る勢いで猛暑日が続いた学期末。今日で一学期を終え、いよいよ明日から夏休みとなります。例年、3年生は夏休み早々に高校体験を行います。今年は1学期内の繰り上げ実施をすることになりました。それに伴って、7月中に2日間、8月中に3日間の補充授業を実施します。72期生の皆さん、もうひと頑張りして夏休みに臨んでください。



さて、7月初旬に2年生を対象に2日間の職業講話を実施しました。全部で10社が忙しい仕事の合間を縫って、73期生のキャリア教育に協力をしてくださいました。講師の方はいずれも所属する企業や事業所の存在意義について丁寧に説明し、使命感を持って働くことの大切さを語っていただきました。



なかでも、現在セレッソのアンバサダーを務めておられる元Jリーガーからの、「矢印」という表現を使った2つの話がとても強く印象に残りました。

1つは「自分に矢印を向けることの大切さ」、もう1つは「集団で戦うときにはみんなが同じ方向に矢印を向けることの大切さ」です。この2つの話に出てくる「矢印」の意味合いは異なりますが、生徒の皆さんは十分に理解していたのではないかと思います。

1つめの矢印は責任の所在です。チームスポーツにおける一連のプレーで、結果的にうまくいかなかったということはよくあります。その原因探しの中で、自分以外の誰かを責めるのではなく、自分自身の課題として受け止めることができる選手が、最終的には上達するということでした。これがつまり「自分に矢印を向ける」という話です。

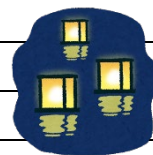
2つめの矢印はチームワークです。チーム全体が「勝つこと」「優勝すること」といった目標を共有できなければ決して良い結果は生まれないという話でした。思いの強さには個人差があり、違いはきっとプレーに出てしまいます。

以上の2つはスポーツの世界以外にも当てはまります。今の自分、あるいは、今の自分たちを成長させるために何が必要なのかを考えると、「矢印」の話はとても的を射ていると思います。人間が「心で生きる存在」である以上「迷い」はつきものですが、自分に「矢印」を向ける生き方を心がければ、きっと成長できるものと思います。

【8月行事予定】 August



日	曜	授業・行事	昼食	日	曜	授業・行事	昼食
1	金			16	土		
2	土	<総体バレー・サッカー>		17	日		
3	日	<総体バレー・サッカー②>		18	月		
4	月	生徒会のつどい		19	火		
5	火	生徒会のつどい 諸費振替日		20	水	3年補充授業③	
6	水			21	木	3年補充授業④	
7	木			22	金	3年補充授業⑤	
8	金	学校閉庁日		23	土	<総体 男女バスケ・剣道>	
9	土			24	日	<総体 男女バスケ>	
10	日			25	月	始業式・学・月2・月3	
11	月	山の日		26	火	火1～3、教育相談	
12	火	学校閉庁日		27	水	水1～5、教育相談	○
13	水	学校閉庁日		28	木	木1～4、人権学習、教育相談	○
14	木	学校閉庁日		29	金	人権講演会、作文、教育相談	○
15	金	学校閉庁日 諸費再振替日		30	土		給食なし
★29日(金)は昼食の準備をしてください				31	日		



「戦没者を追悼し平和を祈念する日」を控えて

1945年(昭和20年)8月14日、日本はポツダム宣言を受け入れ、15日に天皇陛下が無条件降伏を発表しました。今年は日本の戦争が終結してから80年という節目の年です。中学生の皆さんにとってはあまりに昔の話であるため、何を見ても実感がわかないかもしれません。しかし、その事実を知るとはとても大切なことです。

今年も8月6日には広島、8月9日には長崎において原爆被災者の慰霊と世界平和を祈念する式典、8月15日には「戦没者を追悼し平和を祈念する日」として全国戦没者追悼式が行われます。

【戦争を学ぶ機会を生かしましょう】

★第43回 平和と人権展 イオンモール堺鉄砲町 申込不要・入場無料

8/2(土)、3(日) 午前10時～午後4時

サウスコート 企画展示、イオンホール ～平和を語り継ぐ～ ステージイベント

★堺平和のための戦争展 サンスクエア堺 申込不要・入場無料

8/16(土) 午前11時～午後5時

8/17(日) 午前10時～午後3時20分



「人権」について学び、考えましょう

浅香山中学校では毎年2学期始めに講師をお招きして人権講演会を実施し、「人権」について考える機会を大切にしています。一昨年は世界的パフォーマーのちゃんへん氏をお招きし、昨年はファンキストでリードボーカルを務める染谷西郷氏をお招きしました。そして今年は盲目の落語家として活躍されている桂福点氏に語っていただきます。

今年も昨年同様に人権講演会後はみんなで学校に戻り、以下のテーマに基づいて「人権に関する作文」を書いてもらいます。みなさんの作文は浅香山中学校として以下の作文コンテストに応募します。

第46回 わたしからの人権メッセージ

- ＜主 催＞堺市人権教育推進協議会 ＜後援＞堺市教育委員会
- ＜目 的＞人権尊重の重要性や必要性について理解を深め豊かな人権感覚を身につける
- ＜テーマ＞同和、女性、こども、高齢者、障がい者、LGBT-Q、外国人、戦争と平和、環境問題など、様々な差別や人権問題の中からテーマを選ぶ（上記以外可）
- ＜ルール＞400字詰め原稿用紙4枚以内（応募作品の返却はありません）
- ＜準 備＞当日の感想文ではありません。あらかじめテーマを決めておいてください。

水難事故から大切な命を守りましょう ～楽しい思い出を台無しにしないために～

夏は海や川に出かけ、泳いだり釣りをしたりして過ごすひとときはとても楽しいものです。しかし、そこには命に関わる危険性が潜んでいることを忘れてはいけません。

【川に潜む危険】

場所によって深さ、流れの速さ、水温に違いがあるといえます。思わぬ深さや流れに足を取られて転倒し、そのまま流されることがあります。また、夏は雨雲が発達しやすく、突然の大雨は「鉄砲水」となって急激に水かさが増すことがあります。（7月初旬、アメリカのテキサス州で鉄砲水が短時間で洪水を引き起こし、大勢の犠牲者が出ました。）。キャンプに行く際も、天候の変化に十分気を付けてください。



【海に潜む危険】

海水浴場でない場所、特に「遊泳禁止」とされている場所は危険です。白波が立っているような場所は、引く波によって体がさらわれることがあります。 また、釣りを楽しむ場合にも、転落に備えてライフジャケットを装着し、危険な場所は極力避けましょう。川遊び同様、天候の変化に注意が必要なのは当然です。



「家族の一員」を意識しよう

長期の休みは家庭で過ごす時間が長くなり、「家族の一員」としての役割を意識することが増えます。人それぞれ立場や事情は異なりますが、普段家の手伝いをしないという人は、この機会にぜひ家庭には自分が役立つ時があることに気づいて欲しいものです。

ささいなことかもしれませんが、「ありがとう」と言ってもらったり、頼りにされたりすることは、決して嫌なことではありません。

また、いつもならおうちの人にやってもらっていることを自分でやってみると、結構めんどくさかったり、難しかったりするものですが、そんな時こそ「教えてもらってできるようになるチャンス」です。そして何よりも「感謝の気持ち」を持ち、自立への第一歩になるかもしれません。この夏、自分の時間をぜひとも自分の成長に費やしてください。



「世代交代」を目前に控えて

～「3年引退」を区切りとして～

堺市中学校総合体育大会（堺市総体）は、運動部全種目の大会として長い歴史のある大会です。以前は10月に一斉開催され、運動部員は総体をもって引退していました。しかし、種目によっては別の大会が重複するなど、総体の運営がしだいに難しくなり、現在では種目ごとの開催となっています。

したがって、総体以外の試合が3年生にとつての最後の試合になる種目が増えており、多くの場合、8月から9月にかけて行われる大会が世代交代の境目となります。

現在高校生の先輩たちに育ててもらった3年生も、いよいよ後輩たちにバトンタッチする時期を迎えます。2年生は部活動の中心となり、後輩たちを指導する立場となります。

3年生の皆さんには、後輩たちの記憶に残るような試合で引退を飾ってもらいたいと心から願っています。

6～7月 部活動等の主な記録

部活名	大会名	種目	入賞者・結果など
女子バスケ	第8回 リベルテカップ		優勝
剣 道	大阪中学校剣道個人選手権大会		男子個人の部 ベスト32 3年男子 女子個人の部 ベスト32 1年女子
ソフトテニス	堺市中学校総合体育大会 ソフトテニス 女子個人の部		ベスト16 3年女子ペア ベスト32 3年女子ペア、3年女子ペア
放 送	NHK杯全国中学校 放送コンテスト大阪大会		朗読部門参加 3年女子1名 2年女子1名

学校生活のキーワードは「和(わ)」「礼(れい)」「真(しん)」

「和」： 仲良く、協力し合う気持ち。争いをやめること。

「礼」： 敬うこと。感謝の気持ちを表すことば。礼儀。

「真」： いつわりでないこと。まじめなこと。真剣なこと。正しいこと。